

駅前再開 用地を買収へ

三島市議会可決、閉会

三島市議会11月定例会は11日、最終本会議を開き、三島駅南口東街区の再開発事業用地を市土地開発公社から買収する議案などを可決して閉会した。

令和2年(2020年)12月12日(土曜日)

事業用地は同公社が所有する駅前駐車場の9600平方メートルで、市が24億3千万円で取得する。同事業は広域健康医療拠点とマンション、商業施設などの建設を計画し、2021年度に組合設立、22年度に権利変換計画の認可を受けて着工し、25年度の完成を目指す。

このほか、請願2件を委員会付託し、防災・減災、国土強じん化対策の推進に関する意見書を可決した。国が追加支援を決めた低所得のひとり親世帯に対する臨時特別給付金の再支給について、市は年内に専決処分で行う方針を明らかにした。

責争

戸取

乗行

屋取